

令和8年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 胆振

北海道室蘭清水丘高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

4

教科	科目・標準単位数 学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国 語	現代の国語	2	2		2
	言語文化	2	2		2
	論理国語	4			
	文学国語	4			
	国語表現	4			
	古典探究	4			
	○現代文総合Ⅰ	2	2		2
	○現代文総合Ⅱ	4		2~4	2~4
	○国語教養	2	0~2		0~2
	○古典基礎	2	0~2		0~2
	○古典講読Ⅰ	2		0~2	0~2
	○古典講読Ⅱ	2		0~2	0~2
	○古典研究	3		0~3	0~3
	○文章表現	2		0~2	0~2
○発展現代文	2		0~2	0~2	
地理 歴史	地理総合	2	2		2
	地理探究	3		0~6	0~6
	歴史総合	2	2		2
	日本史探究	3		0~6	0~6
	世界史探究	3		0~6	0~6
公 民	公共	2	2		2
	倫理	2		0~2	0~2
	政治・経済	2		0~2	0~2
	○公共発展	2		0~2	0~2
数 学	数学Ⅰ	3			3
	数学Ⅱ	4		0~4	0~4
	数学Ⅲ	3		0~3	0~3
	数学A	2	2		2
	数学B	2		0~2	0~2
	数学C	2		0~2	0~2
	○実用数学	2		0~2	0~2
	○発展数学Ⅰ	7		0~7	0~7
○発展数学Ⅱ	5		0~5	0~5	
理 科	科学と人間生活	2		0~2	0~2
	物理基礎	2		0~2	0~2
	物理	4		0~5	0~5
	化学基礎	2	2		2
	化学	4		0~5	0~5
	生物基礎	2	2		2
	生物	4		0~5	0~5
	地学基礎	2		0~2	0~2
	地学	4			
	○物理研究	2		0~2	0~2
	○化学基礎研究	2		0~2	0~2
	○化学研究	2		0~2	0~2
○生物基礎研究	2		0~3	0~3	
○地学基礎研究	2		0~2	0~2	
保 健 体 育	体育	7~8	3	2	7
	保健	2	1	1	2
	○生涯スポーツ	2		0~2	0~2
芸 術	音楽Ⅰ	2	2		0~2
	音楽Ⅱ	2		0~2	0~2
	音楽Ⅲ	2		0~2	0~2
	美術Ⅰ	2	2		0~2
	美術Ⅱ	2		0~2	0~2
	美術Ⅲ	2		0~2	0~2
	工芸Ⅰ	2			
	工芸Ⅱ	2			
	工芸Ⅲ	2			
	書道Ⅰ	2			
書道Ⅱ	2				
書道Ⅲ	2				
○総合芸術	2		0~2	0~2	

北海道室蘭清水丘高等学校	全日制課程	学科	普通科
--------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1年	2年	3年	計	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			4	
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4	
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2			2	
	論理・表現Ⅱ	2			2	2	
	論理・表現Ⅲ	2					
	○英語教養	2			0~2	0~2	
	○英語探究	2			0~2	0~2	
家庭	家庭基礎	2		2		2	
	家庭総合	4					
情報	情報Ⅰ	2		2		2	
	情報Ⅱ	2					
	○情報研究	2			0~2	0~2	
理数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2~5					
家庭	服飾手芸	2~4			0~2	0~2	
	フードデザイン	2~8			0~2	0~2	
○教員基礎	○教員基礎	1		0~1		0~1	
各学科に共通する各教科・科目の計			29	27~29	27~29	83~87	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0~2	0~2	0~4	
学校設定教科に関する科目の計			0	1	0	0~1	
総合的な探究の時間 (総合探究)			3~6	1	1	1	3
合計			30	30~31	30	90~91	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	
教育課程に係るその他の事項							
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()						
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している (③④) 2 実施していない						
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・文系を希望する生徒は、2年次で古典基礎、英語教養、地学基礎を、3年次で現代文総合Ⅱ、古典研究、英語探究を必ず履修しなければならない。 ・理系を希望する生徒は、2年次で数学Ⅱ、数学B、物理基礎又は地学基礎、化学、物理又は生物を、3年次で現代文総合Ⅱ、化学(継続)、物理(継続)又は生物または生物基礎研究を必ず履修しなければならない。 ・数学Ⅰ及び数学Aは、数学Ⅰ 3単位分を前半で、数学A 2単位分を後半で履修する ・数学Ⅱ及び数学Bは、数学Ⅱ 4単位分を前半で、数学B 2単位分を後半で履修する。 ・発展数学Ⅰは数学Ⅰ・Aを、発展数学Ⅱは数学Ⅱ・Bをそれぞれ履修した生徒でなければ履修できない。 ・3年次の発展数学Ⅱ(5単位)(国立理系)は、数学Ⅲを履修する生徒でなければ履修できない。 ・2年次理系の物理基礎は、物理重視者は物理基礎、物理の順で、半期で集中して履修する。 ・物理及び生物は、2、3年次で継続して履修する。 ・物理及び化学、生物は、それぞれ基礎を付した科目を履修後に履修できる。 ・物理研究及び化学研究、化学基礎研究、生物基礎研究、地学基礎研究は、それぞれ物理基礎及び化学基礎、生物基礎、地学基礎科目を履修後に履修できる。 ・発展数学及び古典講読以外のⅠ、Ⅱ、Ⅲを付した科目については、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの履修順序とする。 ・2年次で音楽Ⅱ又は美術Ⅱ又は古典講読Ⅰを履修した生徒は、3年次では履修できない。 						

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。